

<改訂版>

昭和学院短期大学
2021年度 大学コンソーシアム市川産官学連携プラットフォーム公開講座

長谷観音から極楽寺を巡る古典の旅

日本有数の観音立像で知られる長谷寺は、大和国長谷寺とゆかりを持ちながら、鎌倉で独自に発展した寺院です。海を見晴らす山腹に堂宇が並び、景色も見事です。鎌倉でも歴史の深い寺の一つですが、中世の古典文学にはあまり登場していません。この長谷寺から極楽寺坂を越えていくと、極楽寺です。鎌倉時代、社会的弱者を救済した寺として知られています。このルートを、徳川（水戸）光圀『鎌倉日記』やその他の古典作品から眺めてみましょう。

〔日 程〕 2021 年 10 月 16 日（土）

〔場 所〕 昭和学院短期大学 本館304教室

〔時 間〕 13:30~15:00

〔講 師〕 佐藤 智広 昭和学院短期大学教授

1992 年 筑波大学大学院修士課程教育研究科修了

1996 年 筑波大学大学院博士課程文芸言語研究科退学

修士（教育学）、修士（文学）

1996 年 昭和学院短期大学専任講師、

以後、助教授（准教授）を経て現職

独立行政法人国文学研究資料館調査員、

青山学院大学・大東文化大学・聖徳大学等非常勤講師

荒川区職員ビジネスカレッジ講師などを歴任

主著 『古典と歩く古都鎌倉』（新典社、2014 年）

『和歌文学大系 64 瓊玉和歌集ほか』（明治書院、2014 年）

『長門本平家物語自立語索引』（勉誠出版、2009 年）など



〔定 員〕 60名

〔資 料 代〕 500円／回 ※ 資料代は当日受付にてお支払いください。

〔申 込 み〕 裏面の「受講申込書」にてお申し込みください。